

# 水だより



平成25年10月15日発行  
発行 長岡京市上下水道部  
長岡京市開田一丁目1番1号

給水人口	80,283人 <small>(平成25年10月1日現在)</small>
給水量	4,992,651 m <sup>3</sup> <small>(平成25年4月～9月)</small>
下水道普及率	99.5% <small>(平成25年4月1日現在)</small>

受賞  
作品

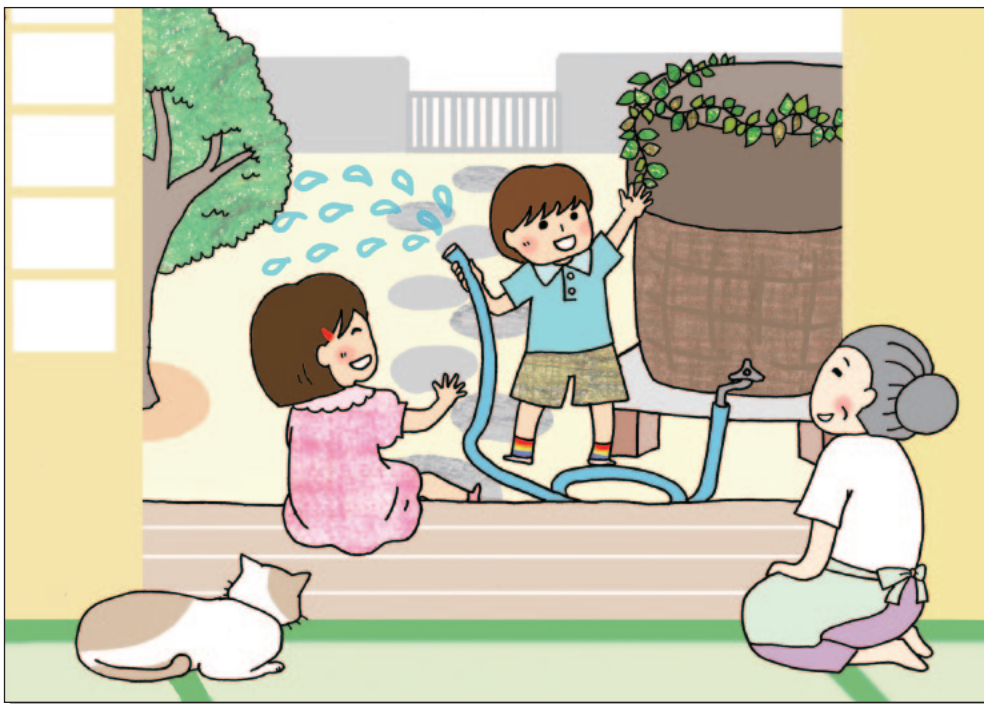
## 雨水タンクのある風景

👑 最優秀賞

和田 康江 さん  
(神足)



長岡京市が大好きで、市のために何かできないかなと思っていたときに、雨水タンクの絵の募集を知りました。雨水タンクにも関心があったので、家族をモデルに描きました。



### 優 秀 賞



原口 美穂 さん  
(緑が丘)



福島 彩恵 さん  
(長岡第三中学校2年)



徳留 里々花 さん  
(長岡第八小学校4年)

■「雨水タンクのある風景」の絵の募集に、多数のご応募ありがとうございました。  
審査の結果、受賞作品は最優秀賞1点、優秀賞3点、努力賞3点に決まりました。

■市では雨水タンク購入費用を助成しています。詳しくは最終面のページをご覧ください。

# 上下水道の現在・未来を考えよう！

～上下水道事業審議会をスタート～

平成15年、水道事業の効率的な運営を図ることを目的として「長岡京市水道事業懇談会」を設置しました。平成19年度の組織改正に伴い名称を「長岡京市上下水道事業懇談会」に改めました。懇談会は、委員を有識者や市民のみなさまから募集し、各施策の計画策定や料金改定などの経営全般について、より深いご意見をいただく会議です。

今年度は、この懇談会を「長岡京市上下水道事業審議会」として審議機能を強化し、市の附属機関として位置づけます。

## 下水道事業



### ■ いままで

平成19年7月に下水道事業について以下の3つの提言をいただきました。

- ①整備計画の方向性
- ②下水道使用料のあり方
- ③企業会計の採用

①については、未普及解消及び改築・更新の整備計画を策定しました。

## 水道事業

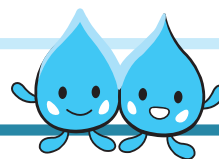


### ■ いままで

懇談会で審議していただいた内容や、市民のみなさまからのパブリックコメントを参考に、「長岡京市水道ビジョン（平成22～31年度）※」を策定しました。この水道ビジョンに基づき、平成23年2月に平成26年度までの経営計画である「長岡京市水道事業中期経営計画（前期）」を策定しました。

※水道事業の運営や施設の更新などの根幹的な課題について明確な方向性を示す計画。

## 今後の上下水道事業



水道事業は、中期経営計画（前期）の検証・評価を行います。また、平成26年度から実施される新地方公営企業会計制度施行による影響、平成27年度以降の次期料金算定期間における中期経営計画（後期）について、審議いただきます。

下水道事業は、平成19年度に提言を受けた上記②と③について、経営状況の変化や新地方公営企業会計制度適用に伴う影響を考慮し、適正な使用料と公費のあり方について再度、審議いただきます。

また、水需要（左表1）や料金（左表2）の現状をもとに、これからの上下水道事業の経営のあり方について、ご意見をいただきます。



▲過去の上下水道事業懇談会の様子  
（平成18年8月23日）

# 長岡京市の上下水道の未来を一緒に考えよう!!

## 審議会の概要

審議会では、市長の諮問に応じ、上下水道事業のより適正かつ効率的な運営を図るため、諮問事項を調査審議し答申するとともに必要に応じて提言することができます。

- ・ 審議会委員の任期は2年間
- ・ 審議会委員の定員は12人以内  
(市民公募委員2人、学識経験者や市内の各種団体から推薦された人)
- ・ 年6回程度開催

## 委員を募集しています

### 【対象】

市内在住で20歳以上の人。本市の他の審議会の委員を除く

### 【募集人数】

男女各1人

### 【任期】

平成25年11月～平成27年10月

### 【会議の開催】

年6回程度(平日)

### 【選考方法】

書類選考

### 【応募方法】

申込書に住所、名前、性別、生年月日、電話番号、職業(任意)、志望動機(200字程度)を書いて下記へ。

10月25日(金)(必着)

※申込書は下記においてあります。市ホームページからもダウンロードできます。

問 ☎617-8501 (住所記載不要)

長岡京市役所上下水道部総務課

電話 955-9538 ファクス 951-2200

suidou@city.nagaokakyo.kyoto.jp

## ■使用水量は減少傾向に

本市の人口は微増しているにもかかわらず、使用水量は節水機器の普及や経済情勢などにより、上下水ともに減少しています(表1参照)。

今後は人口の減少が懸念され、ますます使用水量の減少が予測されます。

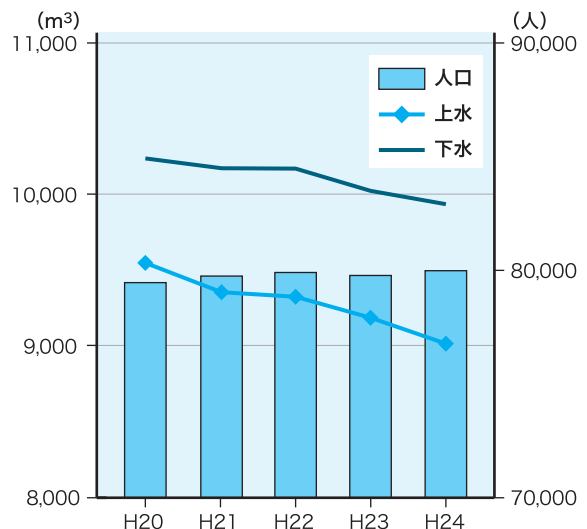


表1 長岡京市の使用水量(上水及び下水)と人口の推移

## ■料金は市や町ごとに設定

上下水道料金は、住んでいる市や町によって料金が違います。そのまちの経営や事業の状況などにより金額が設定されています。周辺の市や町の状況は次の表のとおりです(表2参照)。

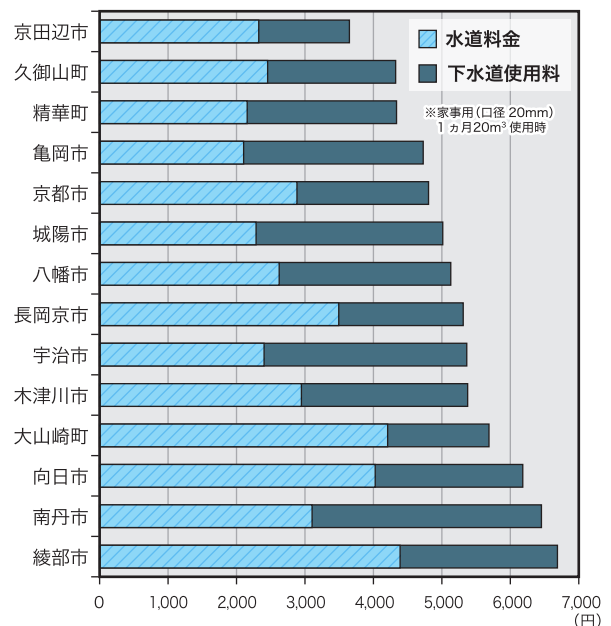


表2 京都府下近隣市町の上下水道料金(抜粋)

# 平成24年度 決算 水道事業会計

水道事業の経営は独立採算制で、事業に必要な費用は水道料金の収入でまかっています。

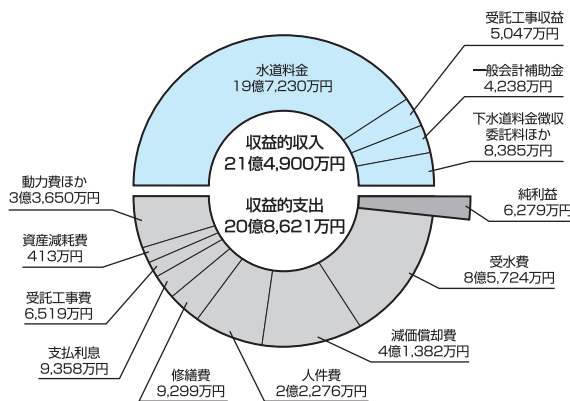
平成24年度の収入は、工場などの使用水量が減少したことなどにより、水道料金収入が減少したため、21億4,900万円となりました。支出は、修繕費、受託工事費、資産減耗費などが減少し、20億8,621万円となりました。これらの結果、収支は6,279万円の純利益となり、未処分利益剰余金(※)として翌年度に繰り越しました。

詳しくは、市ホームページに掲載しています。

(※未処分利益剰余金とは、使い道を決めないまま、次の年度に繰り越すお金のことです。)

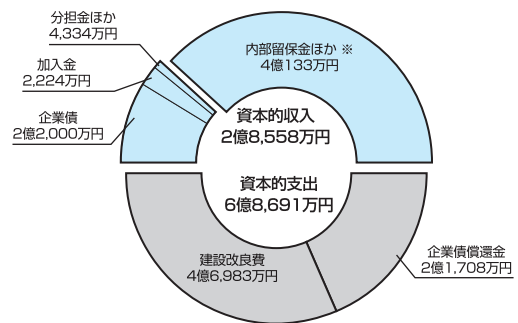
## 収益的収支 (税抜き)

水道水をみなさんへお届けするための費用と財源



## 資本的収支 (税込み)

水道施設を整備するための費用と財源



※資本的収支の不足する額は、内部留保資金で補いました。  
〔内部留保資金とは、主に収益的支出の現金支出を伴わない費用(減価償却費等)をいいます。〕

## 原水及び浄水水質検査結果 (抜粋) 採水日 平成25年6月10日

検査項目	混合原水	浄水
	東第2浄水場	東第2浄水場
シスー1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン (基準値: 0.04mg/L以下)	0.004mg/L未滿	0.004mg/L未滿
トリクロロエチレン (基準値: 0.01mg/L以下)	0.001mg/L	0.001mg/L未滿

注1 混合原水とは、複数の井戸から汲み上げて浄水場に集まってきた水で、水質基準に規定はありませんが、水質内容の比較のため表示しています。

注2 測定値における「～未滿」表示は、検査結果数値が、水質基準値の1/10未滿の場合です。

## 水質管理体制について

「安全で良質な水」をみなさんにお届けするため、水質検査項目と検査頻度などを水質検査計画で定め、各給水区域のご家庭の蛇口(給水栓)や浄水場・取水井戸で水質検査を行っています。これに加えて、市内5カ所に自動水質監視装置を設置し、24時間連続して測定を行い、水質監視の強化に努めています。

また、水質検査計画の内容や検査結果については、市ホームページで公表しています。

## 貯水槽のある建物

### 定期点検しています

ビル・マンション・病院などで使用する「水」は、多くの場合、設置された受水槽に一度水を貯めてから使用しています。水の衛生管理のため、受水槽の設置者には、年1回の定期検査が義務付けられています。

安全な水が利用できるように、受水槽の施設や清掃、点検をお願いします。

入居している人が使用している水について気になることがある場合は、家主や管理会社にお問い合わせください。

問 お客様窓口課給水係

( ☎ 9 5 5 ・ 9 7 2 8 )



## まめ知識

一日吉ダムの役割

今夏は猛暑や、台風が上陸し浸水するなどの大きな被害に見舞われました。今回のような大雨を伴う台風などでは、ダムが洪水被害から人命や財産を守る役割を果たしました。ダムは、渇水の際は安定的に水を放流したり、大雨の時は河川が氾濫しないように水を一時的に貯留し、被害を最小限に抑えられるように、調節して放流しています。

本市の水道水は、地下水と府営水のブレンド水です。今後も、皆さまに安全で良質な水道水を安定的にお届けできるよう、二元水源を確保していきます。

# 平成24年度 決算 公共下水道事業特別会計

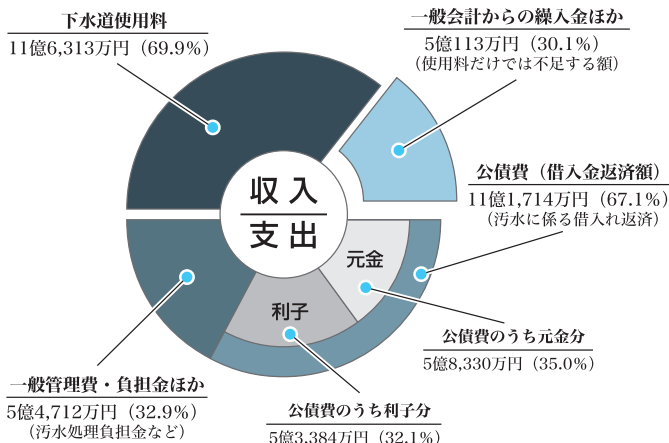
**歳入** 29億6,378万円

29億5,402万円 **歳出**

平成24年度は、23年度に引き続き京都第二外環状道路事業や阪急新駅関連事業に伴う下水道管の新設工事を実施しました。また、災害用マンホールトイレ設置事業をはじめとする地震対策も行いました。今後は、老朽化した下水道管の改築・更新事業や浸水対策事業を進めていきます。

## ●汚水関連事業の収支

総額 16億6,426万円



下水道事業には汚水関連と雨水関連の2つの事業があります。汚水関連事業は、使用料収入によって費用をまかなうこととなっていますが、使用料だけでは足りないため、一般会計から繰り入れています。



## ●業務指標（抜粋）

区分	長岡京市の状況			京都南部9市平均
	22年度	23年度	24年度	24年度
水洗化率(%)	97.6	97.8	98.6	94.3
公共下水道が利用可能な区域で、公共下水道に接続している割合				
使用料単価(円/m³)	118	117	117	135
有収水量1mあたりの下水道使用料				
汚水処理原価(円/m³)	166	166	168	158
有収水量1mあたりの汚水を処理するのにかかる費用				
使用料回収率(%)	71.2	70.6	69.9	87.6
汚水にかかる経費に対する下水道使用料の割合				
一般家庭使用料(円)	1,811	1,811	1,811	2,280
1ヵ月あたり20mを使用した場合の下水道使用料				

## ●公債残高の推移

公債年度末残高		22年度末	23年度末	24年度末
公債残高		232億円	225億円	220億円
内訳	汚水分	172億円	162億円	155億円
	雨水分	25億円	24億円	23億円
	その他	35億円	39億円	42億円

## 家計簿で見ると...

平成24年度の財政状況を、年収500万円の家庭に例えて、家計簿を作りました。支出のうち、ローンの返済が大きな割合を占めています。そのため、給料だけでは足りず、家族からの援助や新たなローンに頼っています。安定した生活には、給料である下水道使用料収入の増加が大きな課題です。

## 収入

家計の内容	決算額	予算科目など
給料	1,962,241円 (116,313万円)	下水道使用料収入
手当・臨時収入	123,913円 (7,345万円)	国庫補助金
家族からの援助 (パート・アルバイト代)	1,644,859円 (97,500万円)	一般会計繰入金
ローンなど	1,201,675円 (71,230万円)	市債
その他	67,312円 (3,990万円)	諸収入など
計	5,000,000円 (296,378万円)	

※表中の( )内は、公共下水道事業特別会計の決算額です。

## 支出

家計の内容	決算額	予算科目など
食費・医療費ほか雑費	298,251円 (17,679万円)	一般管理費
通勤定期・スーツ代など	108,898円 (6,455万円)	徴収費
光熱水費・修繕費	870,611円 (51,606万円)	維持管理費など
家のリフォーム代	519,269円 (30,780万円)	建設費
ローンの返済など	3,186,506円 (188,882万円)	元金償還金 利子償還金 諸支出
計	4,983,535円 (295,402万円)	

家族からの援助に頼っています。



ローンの返済が大変。





# 水道の使用開始・中止など 私たちが担当しています

## 株式会社ジェネッツに委託

水道についての受付窓口や使用開始・中止、メータ検針などは、(株)ジェネッツに委託し、次のような業務を行っています。

### 水道の使用開始・中止

引っ越しなどによる使用開始や使用中止などは、窓口・電話・インターネットによる方法で申し込みができます。使用開始・中止日の立ち会いは不要です。

### 料金の納付方法

納付書、口座振替、窓口で納付することができます。納付忘れのない、口座振替をお勧めしています。

### 水道メータの検針

水道料金を計算するために、各家庭の水道メータを検針しています。(株)ジェネッツの従業員は、会社指定の制服を着用し、上下水道部が発行した写真付きの身分証明証を胸に着けています。少しでも不安を感じ



▲問い合わせに対応する(株)ジェネッツ従業員の大路さん(左)と宮川さん(中央)

た場合は、身分証明証の提示を求めると、下記までご連絡ください。

**問** お客様窓口課給水係(☎955-9728)

### 非常用備蓄水

「ガラシャおもかげの水」の販売を予定しています。

市では、災害に備えて地下水100%のアルミボトル水を各小学校などに備蓄しています。各家庭や事務所で非常用備蓄水に非常用備蓄水の販売を予定しています。



価 格：1箱3,000円(税込)  
(490ml×24本)

販売場所：上下水道部お客様窓口

販 売 日：12月頃を予定しています。

※販売日が決まりましたら、広報長岡京でお知らせします。

賞味期限：平成30年まで

### 雨水タンク 購入費用を助成

雨どいを通して雨水をため、庭木の水やりや打ち水などに使えます。

助成対象：貯留タンク本体100リットル以上(本体と付属品)の購入費

助成金額：対象経費(消費税込)の2分の1。上限は2万5,000円

\*購入前に必ず事前設置相談が必要です。助成枠が一杯になった場合は、キャンセル待ちとなります。

※「環境フェア」は11月16日(土)午前9時半から中央公民館と市民ひろばで。浸水被害リスクの軽減や、水資源の効果的な利用について計画した「水循環再生プラン」の関連資料をご覧いただけます。また、「雨水タンクのある風景」の受賞作品も展示します。予約不要。



11月16日(土)  
環境フェア(※)で  
仮登録受付します

**問** 総務課下水道係(☎955-9538)

ご意見、お問い合わせは  
上下水道部総務課まで

電 話 075-955-9538  
ファクス 075-951-2200

ホームページ <http://www.city.nagaokakyo.lg.jp/>  
メールアドレス [suidou@city.nagaokakyo.kyoto.jp](mailto:suidou@city.nagaokakyo.kyoto.jp)